

1 スポーツと健康づくり

(1) インクルーシブスポーツとフレイル予防

磐田市でのフレイル予防や健康長寿を目指すためにボッチャなどのインクルーシブスポーツの導入が重要と考え以下質問いたします。

- ① 介護予防のためのインクルーシブスポーツ導入への考えを伺います。
また、導入に対する課題はあるのか伺います。
- ② フレイル予防や健康長寿のためにボッチャの普及啓発について伺います。
- ③ インクルーシブスポーツを体験し、普及させていくには、磐田市、社会福祉協議会、スポーツ推進委員等との連携が重要と考えますが見解を伺います。
- ④ 運動や外出などがフレイル予防や健康長寿につながると言われています。家族やグループでの外出やスポーツをする機会を増やすためにも、スポーツ施設等や公共施設利用料のシニア割の拡充への考えを伺います。

2 今後の中学校部活動の在り方

(1) 中学校地域部活動について

「スポーツのまち」ランキング日本一に選ばれた磐田市の資源を活かし、子どもたちを取り巻く社会環境に立ち向かっていけるような「たくましい磐田人」を育ていき、磐田市らしい「持続可能な部活動」とするため以下質問いたします。

- ① 令和3年度に行われた「部活動の地域移行について」の市内全中学校生徒アンケート結果で見えてきた課題を伺います。
- ② 現時点での地域部活動移行に関しての課題を伺います。

- ③ 地域移行に伴う指導者育成のための研修会、また磐田市独自の資格創設への考えを伺います。
- ④ 地域部活動としての中体連大会参加への考えを伺います。
- ⑤ 人材バンク・財源確保も含めた中核となる機関設立への考えを伺います。

3 放課後児童クラブについて

放課後児童クラブが子どもたちの家庭に代わる生活の場として、更に安全で安心して健やかに育まれる居場所となるように以下質問いたします。

(1) 支援員・補助員について

- ① 支援員・補助員は磐田市にとって重要なエッセンシャルワーカーと考えていますが、市の考えを伺います。
- ② 支援員・補助員の確保における課題を伺います。

(2) 利用に関して

- ① 令和4年5月1日の待機児童数が128人いますがこの数字をどう捉えているか伺います。
- ② 保護者から長期休業期間での利用開始時間の変更や授業のある日の利用時間延長また祝日利用の要望の声があります。
利用時間延長や祝日利用要望の声に応えるための課題を伺います。
- ③ 長期休業期間の利用において、小学校体育館を利用して交流センター利用団体やボランティア団体との交流についての考えを伺います。

(3) 体制について

- ① 令和5年度に「こども家庭庁」の創設が閣議決定されたが、磐田市における影響を伺います。また、小学校・保育園・こども園等との連携体制を伺います。
- ② 今後の放課後児童クラブの体制の更なる充実のためには、委託や民設民営の協力も必要とを感じるが見解を伺います。